

平成27年度
支援教育コーディネーター基礎研修（第1回）

大阪府における 支援教育の現状と課題

大阪府教育委員会事務局 教育振興室
支援教育課 支援学校グループ

現状と課題

- 多様な学びの場の用意
- 教育環境の整備
- 就労支援
- 連続性のある支援体制の整備
- 発達障がいのある子どもへの支援

基本的方向

- 「ともに学び、ともに育つ」教育の更なる推進
- 障がいのある子どもの自立と社会参加の促進
- 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の活用の促進
- 関係部局との連携による、発達障がいのある子どもへの一貫した支援の充実
- 私立学校における障がいのある子どもが安心して学べる学校づくり支援

重点取組

- 支援を必要とする児童・生徒の増加や多様化に対応した環境整備
- 就労を通じた社会的自立支援の充実
- 一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実
- 発達障がいのある幼児・児童・生徒への支援
- 私立学校における障がいのある子どもへの支援

教育環境の整備

● 府立支援学校の教育環境整備

4 地域に知的障がい支援学校の新校整備

平成25年度 摂津支援学校、とりかい高等支援学校
 平成26年度 泉南支援学校、すながわ高等支援学校
 平成27年度 枚方支援学校、むらの高等支援学校
 西浦支援学校

● 支援学級・通級指導教室の増設

平成27年度 5209学級

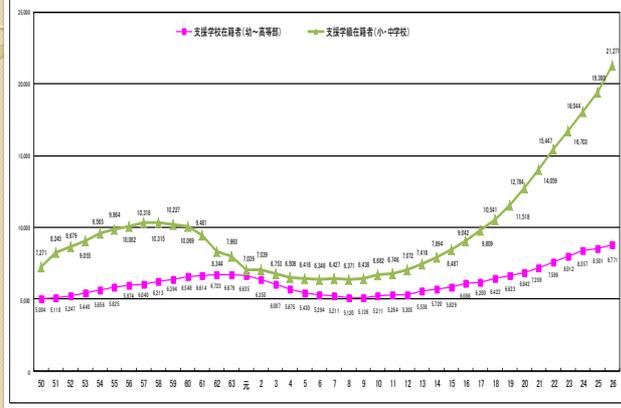
● 高校でともに学ぶ取組み

自立支援推進校・共生推進教室設置校の充実

自立支援：柴島、阿武野、西成、松原、園芸、枚方なぎさ、
 八尾翠翔、堺東、貝塚（9校）
 共生推進：枚岡樟風、千里青雲、芦間、久米田、北摂つばさ、
 信太、緑風冠、金剛（8校）

教育環境の整備

府内支援学校在籍者数の推移 (大阪の支援教育 平成26年度版)



就労を通じた 社会的自立支援の充実

● 職業学科のある知的障がい支援学校の新設

平成25年度：とりかい高等支援学校開校
 平成26年度：すながわ高等支援学校開校
 平成27年度：むらの高等支援学校開校

● すべての府立知的障がい支援学校の高等部に職業コースを設置

● 福祉、労働、教育の3部局の連携による就労支援の推進

● 就労支援・キャリア教育強化事業

平成26年度から、モデル校3校を指定
 取組みを推進するコーディネーターを配置
 障がいのある生徒が在籍する高等学校に就労支援のノウハウを提供
 労働、福祉の関係機関による「就労支援ネットワーク会議」を設置

就労を通じた 社会的自立支援の充実

H26年度 府立支援学校・高等部卒業生の就職率

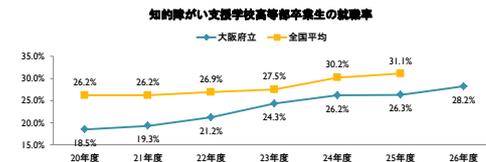
➡ 25.5% (H25全国28.4%)

H26年度の府立支援学校高等部卒業生：1009人（就職者 257人）

H26年度 府立知的障がい支援学校・高等部卒業生の就職率

➡ 28.2% (H25全国31.1%)

H26年度の府立知的障がい支援学校高等部卒業生：806人（就職者 227人）



一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実

- ・府立支援学校におけるセンター的機能の発揮
 - 平成18年度から「支援教育地域支援整備事業」を実施
 - 平成27年度、府立支援学校32校 1分校に地域支援リーディングスタッフを配置
 - 地域からの支援要請に対して、巡回相談、来校相談、研修講師等支援メニューで対応
- ・「個別の教育支援計画」等の充実と活用促進
 - 平成17年度から「個別の教育支援計画 作成・活用実践報告会」を実施し、先進的な取組みを紹介
 - 平成27年度の「個別の教育支援計画」引継ぎ率の向上
 - 就学前施設から支援学校小学部 71.4%
 - 小学校から支援学校中学部 75.4%
 - 中学校から支援学校高等部 63.4%

発達障がいのある 幼児・児童・生徒への支援

・通常の学級における発達障がい等支援事業

発達障がい等のある園児・児童・生徒が在籍する幼稚園や通常の学級において、すべての子どもにとって「わかる・できる」授業づくりや保育・学級集団づくりに関する実践的研究を行う

- ・すべての子どもにわかりやすい授業・保育展開や教材の開発
- ・すべての子どもが認め合える学級集団づくり
- ・学校園全体での一貫した指導
- ・幼小中の校種間のスムーズな引き継ぎ

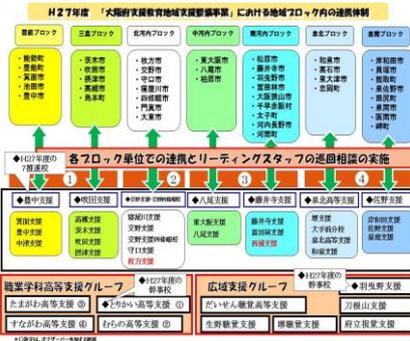
H27年度 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

障がいのある子どもの就学前～卒業までの地域支援体制構築と地域ブロック単位における支援教育専門性向上のためのセンター的機能発揮

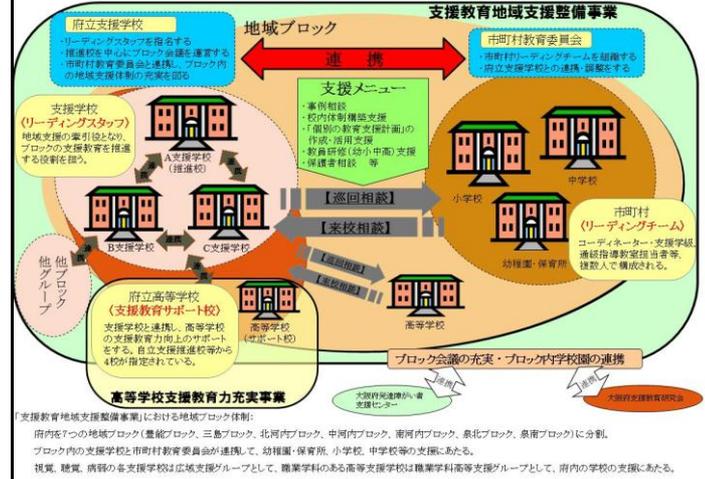
支援学校における「センター的機能」の支援メニュー(例)

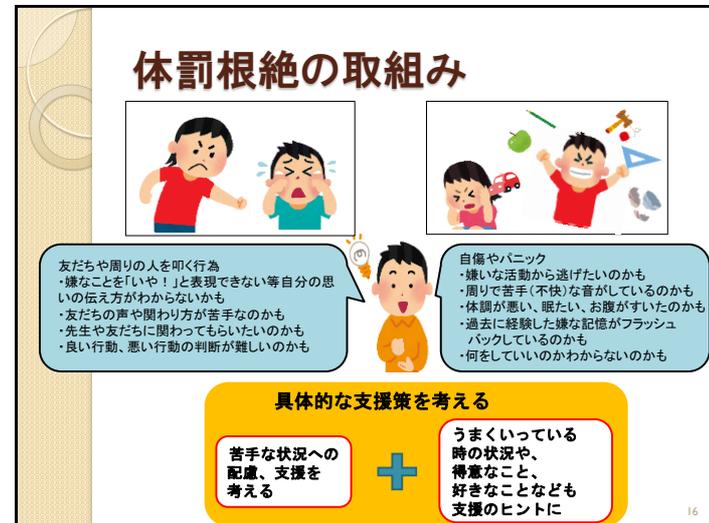
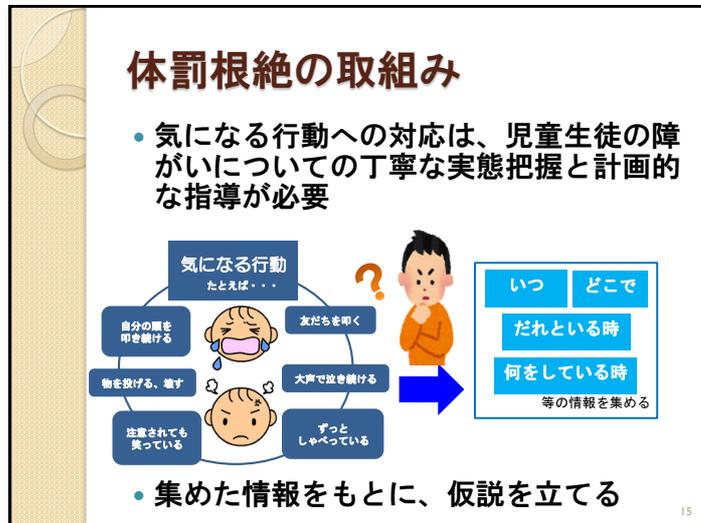
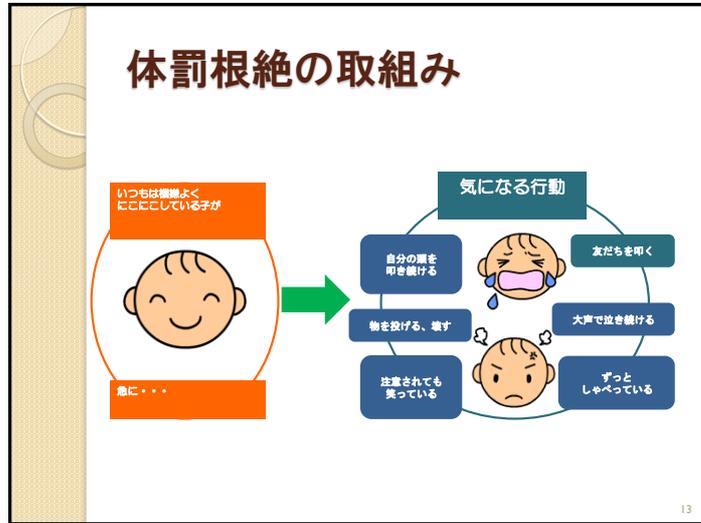
- ①障がい特性に関する理解啓発研修
 - ②幼児・児童・生徒の実態把握(アセスメント) 発達検査や聴力検査等の実施
 - ③「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成・活用の指導・助言
 - ④「支援・指導目標」にもとづく具体的な手立ての提案・助言や 支援学校での教材・教具の提供
 - ⑤支援をつなげるための関係機関(教育・労働・福祉・医療等)に係る情報提供等
- これらをケースに応じ、
 「来校相談(相談者が支援学校に来る形)」、
 「巡回相談(相談者の学校へ出張する形)」、
 「研修講師(学校や市町村教育委員会の要請に応じて出張)」

リーディングスタッフ (LS) とは
 大阪府が府立支援学校に配置する「特別支援教育コーディネーター」の俗称。地域、各校のコーディネーターの牽引役となり特別支援教育を推進する役割を担う。H27年度現在、府立支援学校に、合計655人を配置。



大阪府「支援教育地域支援整備事業」推進体制





カッとなったときは、次の3つを 思い出しましょう

- ①怒りを感じたら、
深呼吸をして10まで数える*
- ②障がいのある幼児児童生徒の状況をふまえた
指導であることを思い返す
- ③指導者が自分だけのときは、
誰か他の教員を呼ぶ

*「この痛み一生忘れない！～体罰防止マニュアル」
(大阪府教育委員会 平成19〔2007〕年11月改訂) 34ページより

17

日ごろからチェックしておきましょう

- 1. 体罰が人権を傷つける行為であり、児童生徒の人権を侵害する行為であることを認識していますか？
- 2. “これくらい”なら大丈夫だと思っていないか？
- 3. 必要以上に強い口調、大きな声での指導になっていませんか？
(身体への直接的な指導でなければ体罰にならないと思っていないか？)
- 4. “愛の鞭”という身勝手な思いを持っていませんか？
- 5. 少々強い指導でないと、わからせることができないと思いませんか？
- 6. 気になる行動に対して、1対1で指導していませんか？
- 7. 指導の難しい幼児児童生徒について、日頃から学年・学部で指導方法等の共通理解ができていますか？
- 8. 指導について悩んでいるときだけでなく、普段から相談できる環境
(教員間の人間関係)を築いていますか？
- 9. 他の教員が強い指導をしているのを、黙って見過ごしていませんか？
- 10. 少しでも体罰だと感じる場面を見たら、速やかに管理職に報告・相談
することができますか？

18

● 参考資料 (いじめ関連資料)

- 推進法：いじめ防止対策推進法
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1337219.htm
- 国の方針：いじめの防止等のための基本的な方針（文科大臣決定）
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1340770.htm
- Q&A集：「学校いじめ防止基本方針」策定Q&A（国立教育政策研究所）
- 【別添2】学校における『いじめの防止』『早期発見』『いじめに対する措置』のポイント
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1340769.htm
- いじめ対応プログラムⅠ、Ⅱ（大阪府教育委員会 平成19年6月、8月）
<http://www.pref.osaka.jp/jidoseitoshien/ijime/>
- いじめ対応マニュアル（大阪府教育委員会 平成24年12月）
- 5つのレベルに応じた問題行動への対応チャート（大阪府教育委員会）
<http://www.pref.osaka.jp/shochugakko/taiou/taiou.html>
- いじめ防止指針（大阪府教育委員会 平成18年3月）
<http://www.pref.osaka.jp/jidoseitoshien/ijime/ijimebousisihin.html>
- 情報モラル指導資料（大阪府教育委員会 平成19年3月増補）
<http://www.pref.osaka.jp/kotogakko/kyoumu-1/>

19

● 参考資料 (体罰防止関連資料)

- この痛み一生忘れない！～体罰防止マニュアル
(大阪府教育委員会 平成19年11月改訂)
<http://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/seishi/taibatu-bousi.html>
- みつめよう一人一人を（大阪府教育センター平成22年8月）
<http://www.osaka-c.ed.jp/tokushiken/mitumeyou.pdf>
- 『ともに学び、ともに育つ』支援教育のさらなる充実のために
(大阪府教育委員会平成25年3月)
<http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/tomonimanabi/index.html>
- 発達障害のある子どもの支援に関する研究—LD・ADHD・高機能自閉症等の子どもへの通常の学級を中心とした支援の在り方—
(大阪府教育センター 平成19年3月)
<http://www.osaka-c.ed.jp/sog/kankoubutu18/kenkyuu18/chapter05.html>
- 体罰防止リーフレット「力でおさえつける指導は絶対にしない!!」
<http://www.pref.osaka.lg.jp/shienkyoiku/taibatsuboushi/index.html>

20

おわりに

- コーディネーターに必要とされる力
 - 支援の必要な子ども・保護者のニーズを的確に把握する力
 - 支援教育に関する専門性（知識と実践）
 - 支援教育に関する国の動向、府の動向をキャッチするアンテナの高さ
 - 関係機関どうし、人と人をつなぐ調整力

大阪の明日の支援教育を担うCo.に
なってください！